

# 令和7年度第2回運営協議会開催報告

報告年月日 令和8年2月15日(日)

1. 会議名	令和7年度第2回環境学習交流センター／岩手県地球温暖化防止活動推進センター運営協議会
2. 日時	令和8年2月14日(土) 13:30～15:30
3. 会場	アイーナ6階 団体活動室2
4. 参加者	渋谷 晃太郎(代表理事) 白澤 重則(事務局次長)、坂下 慶夏(事務局次長)、櫻井 則彰(業務部長) 委員: 中島 清隆氏、佐々木 洋介氏、徳谷 喜久子氏、森 敦子氏、松尾 亨氏(欠席) オブザーバー: 岩手県環境生活企画室 吉田幸司氏 河東駿氏
5. 議事	環境学習交流センター／地球温暖化防止活動推進センターの令和7年度事業実績業務実施状況説明①②と今後の両センター運営に向けて
	<p>1. 開会あいさつ</p> <p>環境パートナーシップいわての渋谷代表理事より、休日および多忙な中での出席に対する謝辞が述べられた。本協議会は、環境学習交流センターおよび岩手県地球温暖化防止活動推進センターの運営状況報告と、次年度に向けた意見交換を目的とする。</p> <p>2. 議事1: 令和7年度 業務実施状況報告(4月～11月)</p> <p>櫻井業務部長より、資料に基づき11月末時点の進捗状況が報告された。</p> <p>(1) 環境学習交流センター</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 来館状況: 累計来館者数は21,937人で、年間目標45,000人に対し進捗率は48.7%。</li><li>・ 情報発信: 情報誌「環境ねほりはほり」を間もなく発行予定。FacebookやX(旧Twitter)を活用した発信を継続している。</li><li>・ 学習支援: 環境学習講座は10回(目標8回)、出張学習会は19回(目標10回)実施し、目標を達成している。</li><li>・ アドバイザー派遣: 申請206件に対し、派遣実績は174件。夏の天候不順やクマの出没により、野外活動の中止(17件)が影響した。</li></ul> <p>(2) 岩手県地球温暖化防止活動推進センター</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ いわてわんこ節電所: 家庭のエコチェック参加者は10,596人(目標13,500人に対し進捗率78.5%)。</li><li>・ キャンペーン: 夏の省エネキャンペーンに364人が参加、冬のキャンペーンも実施中。</li><li>・ 推進員活動: 派遣実績は70件で、目標80件の達成を見込んでいる。</li><li>・ 中間支援: 企業等への情報収集訪問を67回実施(目標12回)。</li></ul> <p>3. 議事2: 質疑応答および意見交換(令和8年度に向けた展望)</p> <p>(1) 運営体制とスタッフの負担軽減</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 課題: 大規模イベント(200人規模など)へのスタッフ配置が負担となっている。</li><li>・ 対策: 専任スタッフだけでなく、学生や企業、環境アドバイザーを巻き込んだ「中間支援機能」を強化し、外部の力を活用する方向性が示された。</li></ul> <p>(2) 施設展示とレイアウトの改善</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 指摘: 展示パネルが高すぎて奥が見えない、積木スペースが通路中央にあり心理的に遊びにくいといった課題が指摘された。</li><li>・ 提案: 入り口に目を引く展示を置き、奥に資料を配置する動線の工夫や、アドバイザー研修と称して委員や推進員と一緒にレイアウトを変更する「巻き込み型」の改善が提案された。</li></ul> <p>(3) 家庭向けエコ診断のあり方</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 課題: 1対1の訪問診断はプライバシーや防犯上の懸念からハードルが高い。</li><li>・ 個別訪問にこだわらず、Web版の活用や、環境学習講座の中でヒントを持ち帰ってもらう形式に変更し実施。(すでに実施している)</li></ul> <p>(4) 広報・SNS戦略の強化</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指摘: 実績は十分にあるが、市民にその魅力が伝わりきっていない。</li> <li>・ 対策: 「スタッフ目線の報告」から「利用者が安心・興味を持つ内容（例：積木の安全性など）」へ発信のトーンを変更する。キャラクターの活用も検討課題とされた。</li> </ul> <p>(5) 地域・民間との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事例共有: 環境に興味がない層が集まる場所での工夫として、子供向けのお面作りや発電体験など、立ち止まらせるための「仕掛け」が重要であると議論された。</li> </ul> <p>4. その他・閉会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次期契約: 本年度は3年契約の最終年であり、次期指定管理に向けた公募・選定が行われる予定である。</li> <li>・ 評価: 委員は1月末までの実績を踏まえ、2週間以内に評価シートを提出することとなった。</li> <li>・ 次回開催: 平日開催の可能性も含め、調整しやすい日程を検討する。</li> </ul>
6. 特記事項	特になし
7. 概要・所感	<p><b>【開催報告】</b></p> <p>令和7年度第2回運営協議会が運営委員4名（1名欠席）、オブザーバーとして岩手県より2名の方にご参加いただき開催されました。</p> <p>本日の運営協議会は、特定非営利活動法人環境パートナーシップいわてが運営する環境学習交流センター及び岩手県地球温暖化防止活動推進センターの令和7年度の事業実施報告と今後の両センターの活動に向けて報告いたしました。</p> <p>運営委員の皆様には令和7年度の報告に関する貴重なご意見を賜りました。今後のセンター活動に活かしてまいりたいと思います。</p>